

子どもの元気を東北の元気に！
東北 3 県 元気なカラダづくり復興支援活動 3 カ年プロジェクト

「すこやかカラダ大作戦」

3 月 22 日(日)福島県を皮切りにスタート！！



<「すこやかカラダ大作戦」ロゴ>

小野薬品工業株式会社(本社:大阪市中心部、代表取締役社長:相良暁、以下「小野薬品」)と特定非営利活動法人スポーツ・コミュニティ・アンド・インテリジェンス機構(事務局:神戸市 理事長:平尾誠二神戸製鋼コベルコスティーラーズゼネラルマネージャー、以下「SCIX」)は、東北3県への復興支援活動の一環として、子ども達の心身健やかな体づくりを応援する「すこやかカラダ大作戦」をスタートいたします。

このプロジェクトは、生活習慣や冬の運動不足などの要因もあり、従来から小児肥満の割合が高い、福島、宮城、岩手の3県において、2015年3月から3年間にわたり、次世代を担う子どもたちの元気なカラダづくりを支援するものです。

糖尿病領域で実績を重ねてきた小野薬品と、スポーツを通じた社会貢献に取り組む SCIX が本実行委員会の中心となり、東北3県で課題となっている小児肥満の改善をはじめ子どもの健康の推進に取り組めます。

「すこやかカラダ大作戦」は、アスリートや生活習慣病の専門家と共にスポーツ・健康に関するイベントをきっかけに、継続的に運動する機会を提供することで、「スポーツや運動する楽しさ」を通して食生活や生活習慣に変化を与えてきたいと願っています。また、東北3県での活動と成果を全国に伝えていくことで、日本の子ども達の健康を推進していきたいと考えています。

2015年3月22日(日)福島県大沼郡会津美里町を皮切りに、2年目は宮城県、3年目は岩手県に拠点を移し、地域に密着した継続的な活動を行う予定です。イベントを通じて元気を蓄えた子どもたちが、やがて東北を支える大きな力になることを願っています。

本件に関する報道関係の皆様からのお問い合わせ先

「すこやかカラダ大作戦」プロジェクト実行委員会

広報担当:坂間(080-4794-0676)、内藤、島村(株式会社サニーサイドアップ)

TEL:03-6894-3201/FAX:03-5413-3051 Email: sukoyakarada@ssu.co.jp

「すこやかカラダ大作戦」プロジェクト概要

タイトル	: 復興支援活動「すこやかカラダ大作戦」
主催	: 「すこやかカラダ大作戦」プロジェクト実行委員会
参画	: 小野薬品工業株式会社、 特定非営利活動法人スポーツ・コミュニティ・アンド・インテリジェンス機構（SCIX）
実施エリア	: 福島県、岩手県、宮城県
実施期間	: 2015 年～2017 年までの 3 年間 1 年目: 福島県大沼郡会津美里町 2 年目: 宮城県(予定) 3 年目: 岩手県(予定)
参加対象	: 福島県、岩手県、宮城県の 6～8 歳の小学校低学年(予定)
実施内容	: スポーツ選手のパフォーマンス、スポーツリクリエーション、 生活習慣セミナー(保護者対象)など

プロジェクト・キックオフイベント概要(2015 年 3 月)

タイトル	: 復興支援活動「すこやかカラダ大作戦 in ふくしま」
実施日	: 2015 年 3 月 22 日(日)11:00～14:30(予定)
会場	: 福島県大沼郡会津美里町高田体育館 福島県大沼郡会津美里町字東川原 3244-1
参加対象	: 会津美里町の 5～8 歳の保育園・幼稚園年長～小学生低学年(予定)
主催	: 「すこやかカラダ大作戦 in ふくしま」実行員会 小野薬品工業株式会社、特定非営利活動法人スポーツ・コミュニティ・アンド・ インテリジェンス機構(SCIX)、特定非営利活動法人 会津美里クラブ衆
共催	: 会津美里町、会津美里町教育委員会、他

イベント内容 :

① アスリートパフォーマンス

当日参加するアスリートに、アスリートならではの技術を披露していただきながら、参加する子どもたちとの交流を図ります。

② スポーツレクリエーション

子どもたちに、思い切り体を動かしながら、複数の種目で「スポーツの楽しみ」を体験していただきます。
また、参加者の中からゲストが表彰を行い、子どもたちとゲストの触れ合いを増やすことで、イベントを盛り上げます。

③ 生活習慣セミナー(保護者対象)

生活習慣病に関する専門家を招き、参加者の保護者や指導者に対して、子どもたちが将来の糖尿病や成人肥満予防軍にならないようその予防に関するセミナーを実施します。子どもたちだけでなく、保護者や地域の指導者の方にも「すこやかカラダ大作戦」に参加して頂くことで、家族ぐるみでの小児肥満の解消を目指します。

「すこやかカラダ大作戦 in ふくしま」参加予定アスリート



潮田 玲子(しおた れいこ)

「ふたばの教育復興応援団」福島県教育復興大使
日本バドミントン協会 普及部員
北京五輪バドミントン女子ダブルス日本代表
ロンドン五輪バドミントン混合ダブルス日本代表
2011-2012 JOC シンボルアスリート

【本人コメント】

たくさん動いて一緒に汗をかき、
たくさん笑って最高に楽しい時間を過ごしましょう。
当日皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。



徳田 耕太郎(とくだ こうたろう)

世界を代表するフリースタイルフットボーラー。
13歳のころにフリースタイルフットボールを始める。全日本大会「Red Bull Street Style Japan Final」では史上最年少の17歳で優勝。2012年には世界大会「2012 Red Bull Street Style World Final Italy」にて日本人初の優勝。現在も日本国内を中心に、各地でパフォーマンス活動やレクチャー、クリニックなど精力的に活動を行う。

【本人コメント】

福島の皆さん、こんにちは！フリースタイルフットボールの魅力や楽しさを、パフォーマンスやレクリエーションを通して伝えていきたいです。皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。当日は楽しみましょう！



外村 哲也(そとむら てつや)

ロス五輪体操団体銅メダルの父・康二氏の影響で体操を始め、10歳で本格的にトランポリン競技を開始。2008年の北京五輪に出場。日本人最高位の4位入賞を果たす。線の美しい演技と回転の速さ、技のキレイなどが魅力。目標はリオデジャネイロ五輪でのメダル獲得。

【本人コメント】

皆さん、こんにちは！当日は僕の演技を見ていただいた後で、皆さんにもトランポリンを体験してもらいます。楽しみにしててくださいね！

本件に関する報道関係の皆様からのお問い合わせ先

「すこやかカラダ大作戦」プロジェクト実行委員会

広報担当：坂間(080-4794-0676)、内藤、島村(株式会社サニーサイドアップ)

TEL:03-6894-3201/FAX:03-5413-3051 Email: sukoyakarada@ssu.co.jp